

№	学校名	行事名	実施山域	実施日(始期)	日数	参加生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アドバイザー帯同			天候(上段) 積雪(下段)	特に配慮した点の特記事項	ヒヤリハット事例			
									人数	資格	要件			具体的内容	背景要因	改善策	委員からの助言
1	宇都宮高等学校	令和5年度白根山登山	白根山(群馬県利根郡片品村)	令和5年7月15日	1日(日帰り)	11名	湯澤真一 鶴見勝司 大和田哲也 高永孝昭 刑部周	学校(8:50)・・・菅沼登山口(8:55)・・・ 弥陀ヶ池(10:35)・・・白根山頂(11:40)・・・ 奥白根神社(11:53)・・・五色沼(13:05)・・・ 弥陀ヶ池(13:42)・・・菅沼登山口(14:50)	部活動指導員が兼務	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	雨時々曇り 0cm	・登山開始時には雨が降っており、雨具とザックのバーの着用を指示した。歩き始めると暑くなるので、体温調整や汗の処理に注意すること。 ・携帯したヘルメットは、岩稜帯にさしかかる前の弥陀ヶ池出発時に被ること。 ・山頂は風が強く、直接風に吹かれると低体温症の恐れもあることから、休憩時は雨合羽や保温着を着用すること。 ・岩稜帯やザレ場は慎重に歩行し、落石やスリッパを起さないこと。 ・危険箇所は隊で共有し、声を掛け合うこと。	下山時、弥陀ヶ池からの下り、隊の先頭と後方が分離してしまい、前方の集団が後方の集団の視界から外れてしまった。	下山時に分岐はなく一本道のため、隊が離れても、やや遅れて到着するに違いはないという気が緩みが先頭の集団にあった。コロナ禍での小隊に分かれての登山行動で、隊が別れて下山して行くことに違和感を持ってなくなってしまうことも背景要因の一つである。	分岐のある山道では、隊の分裂は下山時の遅延に繋がりにくいので、声を掛け合ったり、時々後方を確認しペースを合わせるなどしたりして、隊が分離ないように歩行する必要がある。	【問題なし】
2	栃木女子高等学校	令和5年度夏山登山①	丸山・赤薙山(日光市)	令和5年7月17日	1日(日帰り)	13名	高橋秀明 池間明德 竹前睦 増山明美	栃女(6:30)→キスゲ平緑地(8:00)・・・ 丸山山頂(9:10-9:30)・・・分岐(9:50)・・・ 焼石金剛(10:40)・・・丸山展望台(11:00)・・・ キスゲ平緑地(11:50-12:10)・・・ チロリン村(12:40-13:40)→栃女16:00	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ2	第2号 第6号	曇り 0cm	・一年生にとって1500mを超える山行が始めたため、出発地点でザックの位置や靴紐の結び方等、準備に時間をかけた。 ・気温が上昇する予報であり、熱中症を予防するためにも、小休止の度に水分・塩分を補給するよう指導した。 ・出発時点で、体力及び天気次第では赤薙山頂ではなく、手前にある焼石金剛で折り返すこと可能性があることを確認した。 ・焼石金剛においてガスがかかっており、大気の状態も不安定であったため赤薙山山頂への登頂は諦め、折り返して下山した。	なし	なし	なし	【問題なし】
3	大田原高等学校	夏山山行	会津駒ヶ岳・燧ヶ岳(福島県枝枝村)	令和5年7月21日～7月23日	2泊3日	10名	高梨和幸 片柳剛史	【7/21】 学校(5:00)・・・登山口(7:15)・・・水場(10:00)・・・途中下山(10:30)・・・水場(10:45)・・・ 登山口で昼食(12:10)・・・道路を移動(13:00)・・・七入キャンプ場(16:30) 【7/22】 七入キャンプ場(6:00)・・・沼山峠休憩所(9:00)・・・長蔵小屋(10:25)・・・見晴キャンプ場(13:15) 【7/23】 見晴キャンプ場(6:00)・・・紫安(9:50)・・・組倉(10:20)・・・御池ロッジ(13:00)・・・燧の湯(13:40)・・・学校(16:30)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	【7/21】 曇・雨 0mm 【7/22】 晴・雨 0mm 【7/23】 晴・曇 0mm	出発前日までに3名の欠席者がでており、10名での実施となった。 一日目の会津駒ヶ岳は、午前中曇り、午後雨の予報だった。案の定、10時過ぎに雨がぱらつき始めた。1日目に雨の中を進行してしまうと今後の行程にさまざまなリスクをもたらす可能性があることから、途中下山した。 二日目の出発は7時10分となったが、2日目の午後からの雨の予報に変わってきたため、出発を早めた(6時)。見晴キャンプ場に着いたとたん土砂降りとなり、うまくリスクヘッジできた。	出発直前、部屋に置いておいた医薬品がなくなっていた。顧問が個人的に一通りの医薬品セットを持参していたため予定通り出発した。	出発3日前に欠席者が2名、出発前に欠席者が1名現れ、備品の管理が甘くなってしまった。	欠席時の引き継ぎ等をしかり行う。	【問題なし】
4	宇都宮高等学校	令和5年度那須岳登山	那須岳(那須町)	令和5年7月29日	1日(日帰り)	8名	湯澤真一 鶴見勝司 大和田哲也 高永孝昭 刑部周	宇高(7:00)・・・峠の茶屋登山口(9:05)・・・峠の茶屋跡避難小屋(9:45)・・・ 朝日岳分岐(10:20)・・・1900m峰(10:36)・・・三本槍岳山頂(11:31)・・・1900m峰(12:35)・・・朝日岳分岐(12:51)・・・峠の茶屋跡避難小(13:30)・・・峠の茶屋登山口(14:10)・・・宇高(16:15)	部活動指導員が兼務	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	晴れ時々曇り 0mm	・登山開始時には快晴で熱中症の心配があったため、給水や着衣調整について確認して行動開始した。 ・携帯したヘルメットは、剣が峰からの落石対策もありトラバース道の前に被ること。 ・岩稜帯やザレ場は浮き石や落石に注意して慎重に歩行すること。 ・登山者同士の手違いは足場が安定した安全な場所で行うこと。 ・危険箇所は隊で共有し、声を掛け合うこと。	必携品のヘルメットの特参を忘れた生徒がいた。引率者の予備ヘルメットで対応した。	装備品の確認の不徹底とヘルメットが必携品であることの認識不足。	白根山および那須岳のヘルメットの特参は努力義務ではなく、必携品となっていることの再確認と、装備品チェックリストを用いた忘れ物防止の仕組み作りを急ぐ。	【問題なし】
5	栃木女子高等学校	令和5年度夏山登山②	赤城山(群馬県桐生市・前橋市)	令和5年7月29日	1日(日帰り)	13名	高橋秀明 増山明美 森戸重臣	栃女(6:40)→黒檜山入口(9:00)・・・ 駒ヶ岳分岐(9:30)・・・黒檜山山頂(10:50)・・・大タルミ(11:00-11:30)・・・駒ヶ岳山頂(12:20)・・・平場(12:40)・・・駒ヶ岳入口(13:20)・・・覚満淵入口(13:30)・・・ 赤城山ビジターセンター(14:00-14:30)→栃女(16:30)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	晴れ時々曇り 0mm	・午後から天気が崩れる予報であったため、雲の動き等を意識させるとともに、学校出発時刻を早め、小休止の時間をやや短めにし、下山時刻を早めた。 ・登り始めから急登が続くため、オーバーペースにならないように注意した。 ・気温が上昇する予報であり、熱中症を予防するためにも、小休止の度に水分・塩分を補給するよう指導した。	なし	なし	なし	【問題なし】
6	宇都宮高等学校	令和5年度夏山合宿	甲斐駒ヶ岳(山梨県北杜市) 仙丈ヶ岳(長野県伊那市)	令和5年7月7日～8月10日	3泊4日	11名	湯澤真一 大和田哲也 高永孝昭	【8/7】 6時宇高集合、借上げバスおよび路線バスで移動。北沢峠長尾小屋集営地に13時45分到着、幕営開始 【8/8】 幕営地(5:00)・・・仙丈峰(6:00)・・・駒津峰(7:45)・・・甲斐駒ヶ岳山頂(9:15)・・・駒津峰(10:45)・・・双見山(11:15)・・・北沢峠(12:40)・・・幕営地(12:55) 【8/9】 幕営地(5:00)・・・藪沢・小仙丈分岐(6:45)・・・小仙丈ヶ岳(8:00)・・・仙丈ヶ岳(9:05)・・・黒ノ岩ヒュッテ(10:30)・・・大平山荘(12:20)・・・幕営地(12:45) 【8/10】 6時30分幕営地撤収、北沢峠より路線バスおよび借上げバスで移動。宇高帰着(14:15)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	【8/8】 雨のち晴れ 0mm 【8/9】 雨 0mm 【8/7,8/10は移動日】	・甲斐駒登山開始時には霧雨だったが、のちに晴れて気温も上がったため、給水や着衣調整について細かく確認しながら行動した。仙丈ヶ岳登山では行動中ずっと雨だったので、体の濡れや汗冷えに注意した。 ・携帯したヘルメットは、甲斐駒では岩場が出てくる駒津峰以降で着用させ、仙丈ヶ岳では小仙丈ヶ岳から仙丈ヶ岳にかけての岩場および藪沢の下りで着用させた。 ・岩稜帯やザレ場は浮き石や落石に注意し、濡れた岩場や木の根、丸木橋は特に滑りやすいので慎重に歩行させた。 ・登山者同士の手違いは声を掛け合い、足場が安定した安全な場所で行わせた。 ・残置されたロープや鎖は安全性が担保されないため、体重を預けず、バランスを保つための使用に限ること。危険箇所の通過は一人ずつ行い、転落の際には後続を巻き込まないように注意した。	新調したテントのフライシートに付属の張り綱を忘れてしまった。幸いにして風は強くなくフライシートが飛ばされることもなかったが、強風時には張り綱を張って、ベグなどで固定しないとフライシートが飛ばされかねず、危険である。	テントを閉封した際に細引きが付属していたが、フライシート用の張り綱と認識できず部屋に置いてきてしまった。	梱包を解いた時点で、張り綱だと確認し、その場でフライシートに縛り付けておけば忘れ物をすることはなかった。その場で確認し、その場で実行してしまうことが大切である。	【問題なし】

■中止となった登山計画

№	学校名	行事名	実施山域	実施日(始期)	日数	参加生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アドバイザー帯同			実施結果	備考
									人数	資格	要件		
1	宇都宮白楊高等学校	夏山登山	鳴虫山(日光市)	令和5年7月1日	1日(日帰り)	8名	羽石彩香 佐久間利美	JR宇都宮駅・・・JR日光駅・・・鳴虫山登山口・・・ 神ノ主山・・・鳴虫山山頂・・・合方・・・ 独標・・・並び地蔵・・・JR日光駅・・・JR宇都宮駅	部活動指導員が兼務	日本スポーツ協会公認山岳コーチ2	第1号	中止	【中止の理由】 天候不良のため
2	大田原高等学校	那須山行	赤面山ほか(那須町)	令和5年7月28日～7月30日	2泊3日	14名	高梨和幸 東海林雅也	【7/28】 学校・・・旧白河高原スキー場登山口・・・少年自然の家分岐・・・赤面山・・・ 赤面分岐・・・北温泉分岐・・・三本槍岳・・・大峠分岐・・・大峠・・・三斗小屋温泉 【7/29】 三斗小屋温泉・・・大峠・・・流石山・・・大倉山・・・三倉山・・・大倉山・・・流石山・・・大峠・・・三斗小屋温泉 【7/30】 三斗小屋温泉・・・三斗小屋宿跡・・・沼ツ原温泉分岐・・・沼ツ原温泉展望台・・・鬼が面山・・・発電所・・・深山ダム展望園地	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	中止	【中止の理由】 ・夏山山行(会津駒ヶ岳・燧ヶ岳)の代替案として那須山行(三斗小屋温泉周辺)を計画していたが、予定通り夏山山行が実施できたため。
3	宇都宮白楊高等学校	夏山登山②	日光白根山(日光市)	令和5年8月21日	1日(日帰り)	8名	羽石彩香 佐久間利美	学校・・・菅沼登山口・駐車場・・・ 日光白根山山頂(昼食)・・・避難小屋分岐・・・ 五色沼・・・分岐・・・菅沼登山口・駐車場・・・学校	部活動指導員が兼務	日本スポーツ協会公認山岳コーチ2	第1号	中止	【中止の理由】 雨天のため